

カリキュラム

	1年次 アジアの言語と入門科目を学ぶ		2年次 文化体験などの実習も充実		3年次 専門分野を深め実践力を養う		4年次 大学生生活の集大成 卒業制作を完成		
正課	共通科目	全学	コア・スキルズ・ドアーズ						
		文学部共通 共生科目	異文化コミュニケーション 異文化探求PBL 国際文化論 言語学	対照言語学 コミュニケーションと心理 比較文化論	日本文化論 日本事情				
	基礎科目	東アジア地域入門 東南アジア地域入門 南アジア地域入門 アジア文化基礎ゼミナール							
	基幹科目	言語	中国語	中国語初級I 中国語初級II	中国語中級I 中国語中級II 中国語検定試験対策A	中国語検定試験対策B 中国語観光ガイド	中国語上級I 中国語上級II 中国語作文I	中国語作文II ビジネス中国語 中国語通訳	
			韓国語	韓国語会話I 韓国語会話II	韓国語作文I 韓国語作文II	韓国語能力試験対策I 韓国語能力試験対策II	ビジネス韓国語 韓国語通訳	韓国語観光ガイド	
		アジア諸言語		アジア実用英語 インドネシアの言語と文化	インドの言語と文化	ビジネス英語 英語で読む現代アジア			
		日本語教育		日本語教育法AI 日本語教育法AII			日本語教育法BI 日本語教育法BII	日本語教育演習I 日本語教育演習II	
		国際関係	政治学概論(国際政治学を含む) 経済学概論(国際経済学を含む) 法学(国際法を含む)	現代韓国論 現代中国論 現代東南アジア論 現代南アジア論 社会学概論	アジア経済論 アジア政治論 NPO・NGO論 東アジア地域協力論	アジア女性労働論 時事アジア			
	地理歴史	世界史 考古学	東アジア近現代史 東南アジア近現代史 南アジア近現代史	人文地理学 自然地理学	地誌学 近代日本とアジア	日中交流史			
	文化	アジア芸能史 アジア芸術思想論	世界遺産論 アジアと仏教	体験—ミュージアムで学ぶアジア 体験—アジア文化 仏教美術史	海城文化交流論 イスラム地域文化論	アジアの民族音楽 多文化共生論	中国の少数民族文化 シルクロード文化交流論	日本美術史	
科目発展					専門ゼミナールI 専門ゼミナールII	卒業ゼミナールI 卒業ゼミナールII	卒業論文		
特殊講義科目	アジア文化特殊講義 海外研修・留学特殊講義		言語文化特殊講義						
正課外	筑女「めざめ」プロジェクト(PBL)・インターンシップ・海外留学・海外研修・ボランティア・資格取得・学友会・サークル・学生スタッフ・県人会・学生チャレンジプロジェクト・学生サポーター・ノートテイク・ポイントテイク など								

※履修年次は標準的な年次です。他学科の専攻科目も履修することができます。(一部、履修の制限があります) ※科目名などが変更になる場合があります。
※青字は卒業必修科目です。(2023年度版)

筑紫女学園大学の全学教育改革

シン カリ23

学びが
変わる。
私が変わる。

2023年、筑紫女学園大学の教育が変わります。全学部共通科目と各専攻科目のカリキュラムを抜本的に見直して、時代の要請に合った内容へ改編。共通科目は「CORE」「SKILLS」「DOORS」の3区分で筑女が考える社会人の基盤となる人間力を育み、専攻科目も一貫した教育方針に基づいた授業を行っていきます。さらに、副専攻の新設や授業時間の延長など、進化した筑女の学びで、成長をもう一段階上へ。シンカリ23がSTARTします。

シンカリ23
HPはこちら!



2023年
新カリキュラム
「シンカリ23」
START!



高校生のわたしでも、
社会の変化を肌で感じる。
変化のスピードはけっこう速くて、
大学に通う4年の間にも
いろんなことが変わりそうだな。
そんな時代に、何を学ばばいいんだろう？

シジカ'23

学びが
変わる。
私が変わる。

point 1 共通科目の改編

コンセプトは「人に寄り添うひとを育てる」
「人に寄り添うひとを育てる」基礎となる幅広い知識と教養、そしてそれを実践する力を身につける3区分で編成。

共通科目

- 寄り添う力 CORE**
 仏教・女性
 仏教科目に加え、キャリア・女性科目の必修化
- つながる力 SKILLS**
 基礎・情報・コミュニケーション
 データサイエンス科目群の新設
 外国語科目の選択必修化
- 踏み出す力 DOORS**
 世界へのドア・社会へのドア・学びへのドア
 グローバル／ソーシャルプロジェクト科目の新設
 キャリア関連科目の充実

→次のページ、p007へ

point 2 専攻科目の改編

豊かな人間性と高度な専門性を育む。

各学科・専攻のカリキュラムを見直し、高度な専門性と共通科目を有機的に連携させることで、学びを深化させていきます。

ディプロマポリシーを到達点として、
各科目の効果を最大限に
発揮できる科目配置。

→各学科・専攻のカリキュラムページへ

point 3 副専攻の改編

2つの副専攻を新設！学びの幅が広がる。

興味や関心を喚起し、幅広い視野を養成するためにカリキュラムを横断的に学ぶ副専攻を設けています。従来の副専攻の改編とともに新たに魅力的な2つの副専攻を新設しました。

- NEW 「共生社会副専攻」
- NEW 「キャリアプランニング副専攻」

→副専攻ページ、p046へ

point 4 授業時間の改編

1コマの授業時間が90分→100分へ。

1コマの時間を増やすことで、学生が主体的に学ぶアクティブ・ラーニングの授業を増やします。知識の定着化と社会が求める実践力に転換させていきます。

人とのつながりを意識した授業

- | 仲間と共に学ぶ | 実社会で学ぶ |
|------------|-----------|
| ①グループワーク | ④課題解決型学習 |
| ②プレゼンテーション | ⑤フィールドワーク |
| ③ディスカッション | |



現代社会で生きる力を

シジカ'23

で身につける。

新しいカリキュラムで身につく力

- ①多様性の理解
- ②主体性
- ③チームワーク力
- ④他者とのつながりを開拓する力
- ⑤コミュニケーション力

現代社会のキーワード

- #多様性 #共生
- #グローバル #不確実な未来
- #AI #データサイエンス

学びが
変わる。
私が変わる。
シン
が'123



— コア —

CORE

寄り添う力

多様な価値観への目覚めにつながる倫理観や論理を学ぶことで自己省察を促す「仏教」。ジェンダー平等な社会の創造に参画する人材を育む「女性」。この二本柱を軸にした科目群で、他者に寄り添うことのできる人間力を育みます。

人に寄り添う基礎を養うため、自分を知るところを起点に、多様な価値観やキャリアに対する目覚めを促します。

教養の
核コア

=

仏教

と

女性

Curriculum

- 仏教と人間Ⅰ
- 仏教と人間Ⅱ
- 仏教と社会Ⅰ
- 仏教と社会Ⅱ

- キャリアデザイン
- ジェンダー論入門
- 女性とキャリアA
- 女性とキャリアB
- 女性と文化A

- 女性と文化B
- 女性とウエルネスⅠ
- 女性とウエルネスⅡ
- ウエルネス・スポーツ論

シン
が'123
学びが
変わる。
私が変わる。



— スキルズ —

SKILLS

つながる力

大学で学ぶ上で習得すべき基本的スキル、論理的思考やデータサイエンスなど自らの世界を広げるためのスキル、他者や多様な文化とのコミュニケーションを円滑にするスキル。これら三本柱に基づく科目群が、社会でつながる力を涵養します。

世界のさまざまな人やモノと
つながるスキルを身につけます。

Curriculum

基礎 (アカデミック・スキル)	情報	コミュニケーション
授業の取り方から、考えを 発表するプレゼンテーションの 基礎まで、大学での具体的な 勉強方法を学びます。	ボーダーレスで世界とつながる 上で不可欠となるITの基礎的 知識やリテラシーとデータの 分析や解析を行う力を 身につけます。	英語をはじめとする諸外国の 言語や手話など、多様な社会 で意思疎通するための知識を 身につけます。
<ul style="list-style-type: none"> ■基礎ゼミナール ■日本語コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ■情報処理基礎演習 ■データサイエンス基礎演習 ■情報科学概論 ■データサイエンス応用演習A ■データサイエンス応用演習B 	<ul style="list-style-type: none"> ■英語スキルズⅠ ■英語スキルズⅡ ■英語スキルズⅢ ■TOEIC Preparation ■はじめての手話Ⅰ ■はじめての手話Ⅱ ■フランス語Ⅰ ■フランス語Ⅱ ■中国語Ⅰ ■中国語Ⅱ ■韓国語Ⅰ ■韓国語Ⅱ

学びが
変わる。
私が変わる。
シン
が'123



— ドアーズ —

DOORS

踏み出す力

社会への一歩を踏み出すプロジェクト型科目群がDOORSです。実社会での体験を通じて、他者とのつながりの中で自己表現する力を育むことを目的としています。同時にあらゆる局面で発揮できる積極性・自発性を涵養します。

世界・社会・学びのドアを開き、
体験を通じて実践力を身につけます。

Curriculum

 世界へのドア 海外の学びへ 踏み出す科目群	 社会へのドア 社会の学びへ 踏み出す科目群	 学びへのドア 知的好奇心を刺激し、 大学の学びへ踏み出す科目群
<ul style="list-style-type: none"> ■国際社会と文化A ■国際社会と文化B ■スタディ・アブロードA ■スタディ・アブロードB ■Global Project 	<ul style="list-style-type: none"> ■キャリアコミュニケーション ■パーソナルファイナンス ■キャリアプラン ■企業研究 ■インターンシップ研究 ■Social Project 	<ul style="list-style-type: none"> ■哲学 ■倫理 ■メディア ■芸術 ■教育 ■心理 ■環境 ■生命 ■日本国憲法 ■人権教育 ■ダイバーシティ論